

岐阜県池田町デジタル田園都市国家構想総合戦略【概要版】

<基本的視点>

池田町版第2期地方創生総合戦略（以下「第2期総合戦略」）は、第1期総合戦略の成果や町の現状、今後の展望を勘案し、池田町が策定する「第六次池田町総合計画」等を踏まえつつ、さらなる地方創生の充実に向けた、切れ目ない取り組みを推進するため策定しました。

令和4年6月には国が「デジタル田園都市国家構想基本方針」（以下「デジ田構想基本方針」）を示し、令和5年3月に岐阜県は国のデジタル田園都市国家構想総合戦略を勘案した「清流の国ぎふ創生総合戦略」を改定しています。池田町においても国・県の改訂方針・内容を鑑みて、令和5年9月に第2期総合戦略の改訂と名称を岐阜県池田町デジタル田園都市国家構想総合戦略へと変更しました。

そして今回の改定では、国と地方が一体となり中長期的視点に立って取り組む体制となるように国・県戦略の計画期間である2027年度（令和9年度）まで本戦略の計画期間を延長します。また、地域防災力の向上、移住定住、子育て環境の整備について追加および必要な見直しを行います。

<計画期間>

2020年度（令和2年度）～2027年度（令和9年度）まで

<主な改正内容>

- ・計画期間の延長
- ・計画期間延長に伴う基本目標及び施策における数値目標（KPI）の再設定を実施
- ・災害有事の際に、地域防災リーダーとなる人材育成や、住民と役場が連携した地域防災力の向上を念頭に、基本目標1に「役場で一体となり地域を守る「地域防災力」向上活動」を追加
- ・基本目標3の「⑧移住者向けの情報発信及び町内空き家の利活用」について内容の見直し及び拡充を実施
- ・基本目標4の「⑩子育て・就労応援センターの運営」を「子育ても仕事も！希望を叶える環境・体制整備」と変更し、内容の見直し及び拡充を実施

基本目標1 町民と役場が協力しながらまちづくりに取り組む

2060年に池田町の人口13,046人（2020年：23,360人）

※総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来人口推計」、岐阜県提供データより

<プロジェクト>

- ① 町民と役場をつなぐ「まちづくり工房」プロジェクト
- ② 地方創生プロジェクト推進助成金事業の実施
- ③ 町民と役場で地域を守る「地域防災力」向上活動

基本目標2 池田町に仕事をつくり、町民が安心していきいきと働ける

2027年の町内従業者数7,950人（2023年：8,362人）

※総務省・経済産業省「令和3年経済センサスー活動調査」より

<プロジェクト>

- ④ 企業誘致計画の立案

基本目標3 町民が町に愛着を持ち、PRできるようになることで、新しいひとの流れをつくる

2027年の池田町の観光客数64万2,000人（2023年：58.4万人）

※岐阜県「令和5年岐阜県観光入込客統計調査」市町村別集計より

<プロジェクト>

- ⑤ 「いい塩梅のまち」池田山を活用した体験交流ツアーの実施
- ⑥ ONSEN ガストロノミーウォーキング事業
- ⑦ 池田高校と連携した「池田イケてんだプロジェクト」
- ⑧ 移住者向けの情報発信及び町内空き家の利活用

基本目標4 若い世代の結婚・子育ての希望をかなえる

2030年までに、合計特殊出生率1.53を実現（2018年～2022年：1.23）

2030年までに、婚姻率5.1%を実現（2024年：2.0%）

※「平成30年～令和4年 人口動態保健所・市区町村別統計の概況」、「西濃地域の公衆衛生2023」より

※2030年の目標達成に向け、計画期間中においても、合計特殊出生率及び婚姻率の進捗状況を確認する

<プロジェクト>

- ⑨ 結婚新生活支援事業
- ⑩ 子育ても仕事も！希望を叶える環境整備

基本目標5 中高生と社会をつなぐなど、時代にあった地域をつくる

2020→2030年の10～30代の社会増減数±0人

<プロジェクト>

- ⑪ 職業体験・キャリア教育を通じて、児童生徒の郷土愛を育む
- ⑫ 「達人から学べ！」町の達人と町民の交流の場づくり
- ⑬ 街を明るくするプロジェクト
- ⑭ ライフサポート強化事業

基本目標6 広域連携により圏域の新たな魅力をつくる

2027年の西濃圏域における観光客数709万人（2023年：645.4万人）

※岐阜県「令和5年岐阜県観光入込客統計調査」より

<プロジェクト>

- ⑮ 揖斐池田サイクルトレイン日本一への挑戦プロジェクト
- ⑯ 国内海外観光誘客プロジェクト事業
- ⑰ 西美濃地域定住促進PR事業
- ⑱ 大垣地域経済戦略推進事業